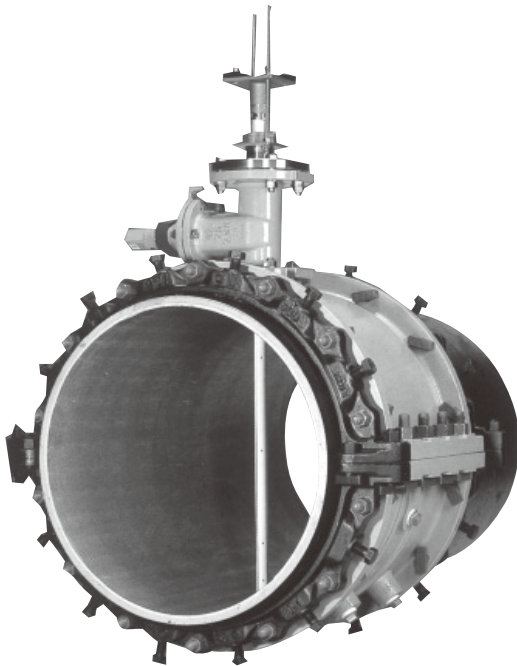


多電極挿入型電磁流量計 マルチ・マグ

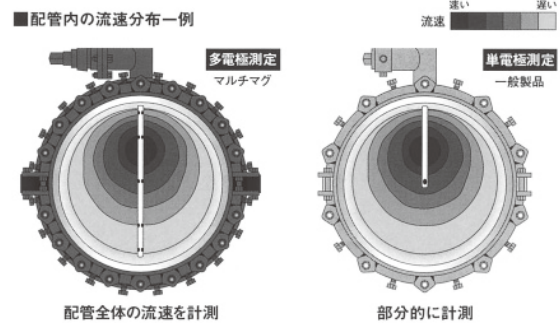
**MULTI-MAG™
MODEL 285**

精度 対応力 低コスト 違いは、すべての面に現れます。
業界唯一! 多電極測定方式を採用。



配管内の流量分布を、 多電極(2~5対)で検出。 つまり計測精度が格段に違います。

配管内を流れる水の速度は、管中心部と外側の各ポイントで大きく異なります。その流速分布は管路によって大きく変化します。従来の挿入型電磁流量計の場合、計測電極が1点であったため、配管全体の流速を割り出す際にどうしても誤差が生じていました。マルチ・マグは、配管の口径に応じて2~5点の電極で配管内の流速を実測・平均化。誤差を最小限に抑えます。



最大3000mmの大口徑配管でも大型センサで高精度に計測。

配管内の流速分布は常に変化しており、口径が大きくなるほど、流速の差も大きくなります。5対の電極を配置した大型センサなら、3000mmの大口徑配管であっても通常の電磁流量計と同等の高精度な測定値を検出可能。もちろん従来の挿入型や超音波流量計のようなセンサ位置の調整も不要です。

本体価格、施工費、メンテナンス費。あらゆる面で大幅なコストの悩みを解決できます。

フランジ型	管径が大きいと価格が高く 予算が組めない。	計量ビットが大きく、土木工事費が かさむのが悩みのタネ。	断水など取り付け工事は手間と 時間がかかって大変。
	通常の電磁流量計の本体価格	通常の掘削面積	断水 赤水
マルチ・マグ	① 約1/2 COST DOWN マルチ・マグの本体価格 ※口径600Aの場合	② マルチ・マグの掘削面積	③ 完成図
	本体価格は、管径が大きくなるほど割安です。 例えば、口径600Aでは、通常の電磁流量計の 約1/2(※当社比)になります!	バイパス工事が不要なため、掘削面積が 小さく済み、土木工事費も節約に!	センサ挿入作業中 水を止めることなく簡単に設置/メンテナンスが行える ので、取り付け工事が短時間で済み、ローコスト。しかも バイパス通水時に起こる赤水の心配もなくなります!

製品仕様

名称	多電極挿入型電磁流量計 Multi-Mag™ Model 285
測定方法	多点電磁誘導方式(特許取得済)
対象配管	100A~300A ※注1参照
測定対象	水道水、清水 ※注2参照
測定範囲	流速0~12.0m/s ※配管口径によって異なります。詳しくはお問い合わせください。 ※注3参照
測定精度	±1%(RS)±0.015m/s ※注4参照
電極数	内径 92mm~144mm=2対 145mm~299mm=3対 300mm~3,000mm=5対

出力	アナログ出力 1点	4~20mA DC(最大負荷抵抗800Ω)
	積算出力 1点	オープンコレクタ
周囲条件	センサ	0~44℃ 1.7MPa以下(18kg/cm ² 以下)
	電器回路	0~50℃
寸法	変換器	高さ214×幅162×奥行70mm
	センサケーブル	6m標準(最長=30m) ※注5参照
電源電圧	AC100V 50/60Hz ※注6参照	

※注1 3000mm以上の配管への取付けをご希望の場合はご相談ください。 ※注2 配管内は常に満水であり、気泡や不純物を含まないこと。
※注3 逆流の測定はできません。逆流測定にはModel284をご使用ください。 ※注4 一般的に、取付配管にはセンサより上流側10D、下
流側50Dの高直管が必要です。 ※注5 30m以上の延長をご希望の場合はご相談ください。現場での延長ならびに切断はできません。
※注6 その他、DC仕様等につきましては別途ご相談ください。

※価格につきましては、弊社までお問い合わせ下さい。